

(2011-2012 年度)

第 1 回国際理事候補者選挙管理委員会会議要録

- ◎ 日 時: 2011 年 8 月 3 日(水) 13:30-15:30
- ◎ 場 所: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)
- ◎ 出席者: 委員長 稲垣 清明 (MD334)
 委員 久津間 康允 (MD330)
 委員 松原 信一 (MD331)
 委員 竹田 明 (MD332)
 委員 加藤 弘明 (MD333)
 委員 緒方 義則 (MD335)
 委員 橋高 馨 (MD336)
 委員 百田 勝彦 (MD337)

議長会世話人 宮田 謙

議事に先立ち、宮田議長世話人より挨拶があり、各選挙管理委員の自己紹介がなされた。

◎ 議 事:

1. 委員長の互選

MD334 稲垣清明委員を国際理事候補者選挙管理委員長に互選した。

2. 国際理事立候補者推薦手続規則の確認

2007 年 5 月、6 月に改正されている推薦手続規則を確認した。

3. 2012-2014 年度国際理事選出の確認

(1) 国際付則第 2 条 3 項の国際理事立候補の資格(①グッド・スタンディングのライオンズクラブのグッド・スタンディングの正会員、②地区ガバナーの任期満了、③推薦できる正地区の規模、④地区および複合地区の推薦証明)を確認した。

(2) 国際会則第 5 条 3 項(国際理事会の会則地域別構成および選出)の国際理事定数を確認した。2012 年釜山国際大会で選出される東洋東南アジア地域の国際理事は 3 名である。

(3) この 3 名の国際理事は、OSEAL の国際理事ローテーション合意により、日本・韓国・台湾から各 1 名を出すことが申し合わされていることを確認した(別紙)。

4. 推薦要望を提出した国際理事候補者

2011 年 7 月 31 日までに、協議会議長から国際理事候補者選挙管理委員会宛に提出された推薦要望書は 336 複合地区武久一郎元協議会議長(336-A地区・徳島城山LC)の 1 通である。

5. 推薦要望書の内容確認と審議

- (1) MD336 からの武久一郎候補者推薦要望書(7月13日届出)が配付され、推薦
手続規則で定めている必要な書類すべてが提出されたことを確認した。
- (2) 武久候補者は、国際付則および推薦手続規則に規定される有資格者であるこ
とを確認した。

6. 各選挙管理委員の意見

- (1) 一般的な国際理事候補者の年齢・健康・語学(特に英語)などの資質について
意見交換した。当委員会の目的は選挙管理であり、書類審査のみであるが、推薦
候補者となる本人にも当会議に出てもらった上で決定したいとの要望あり。
- (2) 推薦要望が定数のみである場合には規定により選挙は行われなため、その
ような場合には、国際理事候補者本人に第1回選挙管理委員会会議に出席して
もらうことを提案する。

7. 決定に伴う事務処理

推薦手続規則第2章7.(4)「推薦を希望する候補者が定員を上回らない場合は、投
票人による選挙を省略して、選挙管理委員会の推薦候補者とする。」との条文に規
定されているとおり、武久一郎元協議会議長を全日本の330～337複合地区の推す
2012-2014年度国際理事候補者とすることを決定し、各自が推薦書簡に署名した。

以上

会議はロバート議事規則に則って進められ、議事要録は上記と相違ないことを
ここに認める。委員長および委員1名が証明のため、署名する。

選挙管理委員長

稲垣 清明

同委員

緒方 義則

署名年月日：2011年8月3日